

体験学習をどうぞ 075

2023. 4. 3 (月)

【公立高校入試対策：中学2年数学】

1次関数

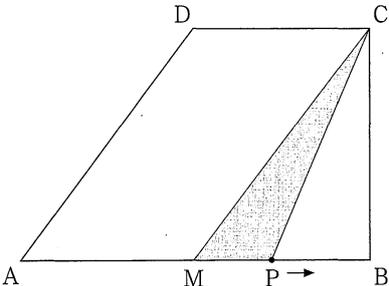
動点と面積の問題(その1)③

フロローグ

プリントNo.31s (3/3) ◇発展演習◇【3】より

.....

点Pは、Mを出発し、毎秒1cmの速さで、
四角形ABCDの周上をB、C、D、Aの順に
通って進み、Mに到着したところで停止する。
.....



生徒A子：「あっ、ひきょう！」

点Pが辺ABの真ん中から出発しとるが！」

どっから出発しても点Pのかってでしょうが…

点Pはいつも図形の頂点から出発するとは限りません。

生徒A子：「5つつも区間があるがに…」

”がに”？

あなたねえ、どこの出？

生徒A子：「山形だがに…」

あのね、上の問題だけど…、平成24年度の山形県の高校入試問題なの。

山形県の人：「山形弁に”がに”などないがに…」

はい、アホしてる時間はありませんので、次いきます。

(t - ax) + (ax - t)型の動点問題

三角形の面積は、底辺×高さ÷2であるし、

動く辺の長さは

(t - ax)型 (決まった数 - xを使った式)

(ax - t)型 (xを使った式 - 決まった数)

のいずれかで表すことができる。

つまり、動点問題というのは、これにつきます。

ただ、No.31s (3/3)の問題では、これが1つの問題の中に

入り乱れて出てくる，ということです。
辺の長さを $(t - a\chi)$ 型で表したり， $(a\chi - t)$ 型で表したりしながら
5つの区間でそれぞれ三角形の面積を表していきます。
でも，いままでやってきたこととどこも変わりません。
区間が2つ増えただけです。

でしょ， A子くん！
生徒A子：「ま， そうなんだけど…」
じゃあ， どこが難しいの？
生徒A子：「うむ！
やさしいんだ！」
はい， そう思うことが大切です， 数学では！
そう思うことで， 数学の問題の方で， 解き方をこっそりと教えてくれます。
生徒A子：「ほよ！
問題が答を教えてくれるの？」
はい， そうです。
神さん：「うそ， 言ってはいかんがに！」
ん！？
あのね， 考え方とか， 解き方は問題文の中にしかない！
そういう心構えで解け， といっているのっ！
文系の神さんに何がわかるもんか！
神さん：「…しゅん！
(-_-;)」

エピローグ

はい， では， そういう心構えでNo.3 1 s (3 / 3) の問題に挑戦しましょう。
生徒A子：「お～っ！」
前回と同じパターンのエンディングになってしまいました…
はははは…



中2 数学・1次関数 No.3 1 s

体験学習

2 動点を面積の問題 (その1)

■ 平面図形の周上を動く点 (発展問題) ■

★スマホの機種によっては，体験学習へのリンクができないものがあります。その場合には，PCでご覧下さい★

■ 演習問題は，数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます ■

■ 「中2 数学・1次関数」★ 学習計画書 ★

([ブラウザのバック矢印](#)でこの文書に戻ることができます。)